



今年の北見ぼんちまつり(7月15、16日)では、70回記念として北見市の姉妹都市・高知市の正調よさこい踊りのチームを招き、同踊りを披露してもらいます(写真上は昨年の3年ぶりのぼんちまつり、同横は昭和40年代の舞踊パレード)

CONTENTS



2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ブライツ500

当所では2023年3月に
認定を取得

2023年 7月号
隔月発行No. 166

- 当所の要望に対する市の回答
- 常議員会・議員総会で令和4年度事業報告・決算承認
- 第73回会員事業所永年勤続従業員表彰式
- 第70回北見ぼんちまつり
- 会員事業所健康経営優良法人
- 7月の事業承継相談室

当所の要望に対する 北見市の回答

当所が4月、北見市に提出した30項目の「北見市の総合的経済活性化に関する要望書」（毎年恒例の要望活動）に対する市の回答が届きました。新規（7項目）の要望に対する回答を中心に紹介します。

北海道で、国や道などに対し、農産物の貨物輸送をはじめ、北海道における持続的な物流体制の維持・確保に向け、要望していきたい。

Q ビヨンドコロナ対策

A 効果的な支援を検討する

1 景気対策の推進について

要望 景気回復につながる需要喚起策の実施（新）

回答 市民の皆様や事業者の方々への支援に向け、迅速かつ適切にしっかりと対応できるよう検討を進めており、まともり次第実施していく。

要望 ビヨンドコロナ（コロナを乗り越える）対策と経営支援の実施（新）

回答 貴会議所や金融機関などの関係機関と連携し、事業者の状況把握に努めるとともに、国の動向も注視しながらその時々状況に応じた効果的な支援策を検討していく。

要望 公共工事の早期発注と地元企業への優先発注の確保

回答 今後もこれまでと同様に地元企業への発注を基本とし、受注機

会の確保に努めていきたい。また、公共工事の早期発注については、発注予定工事情報を公表しており、可能な限り早期発注に努めていく。

Q 物流体制の維持・確保

A 貨物はじめ要望していく

2 安全・安心な都市基盤整備の推進について

要望 J Rの安心安全に利用できる運行体制の確保（新）

回答 J R北海道では、安全な運行が実施できるよう取り組みを進めている。今後、利用者が安心して利用できるよう、さらなる取り組みや体制について要請していく。

要望 安定かつ効率的な道内物流体制の維持・確保（新）

回答 J R貨物に係るコンテナ貸与や鉄道維持存続に向けた要望活動など、さまざまな取り組みを進めてきた。今後も本市のみならずオール

Q 市街地再開発への協力

A 事業完了まで支援継続

3 中心市街地活性化の推進について

要望 事業施行者が進める北見市中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業推進に向けた連携協力

回答 令和4年度に都市再開発法の認可を行うなど、円滑に事業が進むよう手続きを進めてきた。工事費などの一部を補助すべく国に交付金を要望するとともに、必要な予算を確保するなど、再開発事業が計画的に推進できるよう取り組んでいる。

令和7年度の事業完了に向け、今後も支援を継続していく。

要望 空き店舗対策事業等に対するさらなる支援

回答 近年、空き店舗が増加する傾向にあり、その対策は喫緊の課題である。今後も空き店舗を有効活用



北のかおり

北見ハッカ通商
KITAMI HAKKA TSUSHO Co.

北見市卸町 1-7-3 TEL(0157)66-5655



特定建設業

金 岡村建設株式会社
OKAMURA

取締役会長 岡村 叶夫
代表取締役社長 岡村 金司

北見市北1条東5丁目
☎(0157)24-3165(代) FAX24-1555

北見の「食」を元気に、豊かに、そして美味しく

回転寿し
トリトン
TORITON

三輪店 北見市東三輪4丁目12番地
夕陽ヶ丘店 北見市美芳町2丁目5番1
遠軽店 遠軽町大通り北7丁目80



するための取り組みを検討していく
必要があり、各種取り組みに対する
支援を検討していきたい。

Q 事業承継相談体制の強化

A 必要性、取り組みを周知

4 中小企業・小規模企業対策の強化について

要望 事業者が進めるDX導入
(デジタル化・ICTの活用) 支援

回答 国では、中小・小規模事業者のデジタル化・ICT化の支援として、IT導入補助金、事業再構築補助金等を実施しており、これらの周知に努めるとともに、先端設備等導入計画の運用による設備投資への支援として、新たに取得した設備に対する固定資産税の軽減措置を行っており、事業者によるデジタル化・ICTの推進にあたっては、これらの施策の活用を検討してもらいたい。

要望 II 事業承継相談体制の強化

回答 II 当地域の経済と雇用を守るために取り組まなければならない喫緊の課題である。円滑な事業承継に向けた対策としては、引き続き貴会議所をはじめ、市内金融機関や専門支援機関等と連携の上、事業承継セミナー等を通じ、事業承継の必要性や具体的な取組方法の周知に取り組んでいきたい。

要望 II 教育・金融機関と連携した
ビジネススクールの開催(新)

回答 II 引き続き、北見未来創発プロジェクトを推進するとともに、貴会議所をはじめ、金融機関や教育機関などの関係機関と連携し、市内の創業・起業意識の醸成と支援に努めていく。

要望 II 健康経営優良法人認定企業
に対する入札等における加點措置の
実施(新)

回答 II 入札参加資格における加點措置については、客観点(経営事項審査)に雇用対策や健康経営への取り組みのほか、災害協定や地域貢献活動の項目を主観点として加えている自治体の事例もあることから、引き続き、道内他都市の状況も参考としながら、検討していきたい。

Q 事業所への脱炭素支援

A 市の独自策検討中

5 当地域の産業振興について

要望 II ふるさと納税につながる商
品づくり、発掘・販路拡大支援の推
進

回答 II 北見市の魅力を発信する絶好の機会であることから、開発支援した商品に関しては、返礼品登録に向けての支援や個別相談なども実施している。今後も事業者、各種団体

等と緊密な連携を図り、地域経済の活性化に向けた取り組みをさらに推進していく。

要望 II カーリング・アニメコンテ
ンツ等を活用した新たな観光振興の
検討・推進(新)

回答 II カーリングの観光への活用については、旅行会社との商談会での周知などを行い、誘客に取り組んでいく。また、カーリングをきっかけとして、北見の魅力を道内外に向け情報発信し、交流人口の拡大や滞在時間の延長に向けた取り組みを行っている。今後も、引き続きPRを進めていきたい。アニメコンテンツ等については、全国的にも新たな観光コンテンツとして注目を集めており、市ゆかりの漫画やアニメを地域でどのように観光やまちづくりにかしていきけるのか、具体的な検討が必要である。関係機関と引き続き協議を進めていきたい。

要望 II 事業所における脱炭素に向け
た支援の検討・実施について(新)

回答 II 現在、国や北海道が省エネ設備更新や地産地消型の再生可能エネルギー導入の促進等への補助など、事業者の脱炭素に資する取り組みに対して支援している。これら支援策について引き続き周知に努めるほか、脱炭素に資する市独自の支援策については、現在、検討を進めている。

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業



■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査 ■データサービス

おかげさまで創業 63年

株式会社 東亜リサーチ

〒090-0046 北見市北6条西5丁目1番地
Tel:(0157)23-6288/Fax:(0157)24-1033
URL: <http://www.toa-research.co.jp>
E-mail: info@toa-research.co.jp

～安全と信頼を地域～



INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備/巡回警備/保安警備
交通誘導警備/駐車場警備/イベント警備

インター警備保障有限公司

〒090-0052 北見市北進町5丁目1番48号
TEL: 0157-32-9800/FAX: 0157-32-9801
E-mail: info@inter-keibi.com
URL: <https://inter-keibi.com>

おいしくてためになる
お菓子づくりを



www.seigetsum.jp



第332回常議員会・第218回通常議員総会

令和4年度事業報告、各会計収支決算を承認

6月の第332回常議員会（12日）、第218回通常議員総会（28日）で、令和4年度事業報告、同一一般会計・各特別会計収支決算（監査報告）が承認されました。

令和4年度事業報告では、北見市プレミアム付商品券協賛事業「P・チケツト大抽選会」、各種専門家相談事業、「きたみグルメガイド」の作製など新型コロナウイルス感染症対策支援をはじめ、政策提言・要望活動、2年ぶりの「オホーツク合同企業セミナー」、「北見ぼんちまつり」の再開、「ホワイトイルミネーション」事業の継続などが説明されました。

一般会計をはじめ各会計収支決算は、前年度同様にコロナ禍による事業の中止・縮小や物価高騰などにより増減。委託事業会計ではプレミアム商品券登録事業、グルメガイドの製作などで増額、北見経済センター会計では、大ホールの利用終了などにより減額となりました。

これらの結果、一般会計など、主要7会計の決算は、収入が3億5525万5243円、支出が3億4761万3481円で、差し引き残高は764万1762円。

令和4年度末の会員数は年度当初より33社（人）増の1710社。前年に続き30社超えとなりました。会員の増加は、コロナ禍で地元企業の環境が悪化する中で、当所の各種事業活動に対する評価などによるものと思われれます。

常議員会では、議決事項として、令和4年度事業・各会計収支決算のほか、各業界から選出される中小企業振興委員の構成が承認されました。

常議員会、通常議員総会の報告事項として、議員の職務を行う者の変更、北見市の総合的経済活性化に関わる要望に対する市の回答（概要は本誌1・2頁記載）、北海道商工会議所連合会第199回通常会員総会、第101回東北北海道商工会議所連絡協議会の要望活動などの報告がありました。

議員の職務を行う新任者は、(株)北洋銀行北見中央支店執行役員支店長中地大介氏、北海道糖業(株)北見製糖所執行役員北見製糖所長岩崎豪司氏、

北見日産自動車(株)代表取締役社長竹田貴彦氏、(株)北海道銀行北見支店執行役員北見支店長東田武彦氏。

舩川誠会頭は、常議員会の冒頭のあいさつの中で、諸会議や事業、中央大通沿道地区の再開発事業の経過などに触れました。

議員総会に先立ち行われた令和5年度当所表彰、道商連表彰（伝達）の被表彰者は以下の通り（敬称略）。

（担当 酒井正則）

「令和5年度当所表彰」

◇前議員 平木 郁夫（退任）

「令和5年度北海道商工会議所連合会表彰」

◇前会頭 永田 正記（退任）

◇前常議員 村井 泰彦（同）

山腰 俊司（同）

渡辺 和勇（同）

◇常議員 近江 強（15年）

小原 誠（同）

坂井 浩（同）

堂田 佳裕（同）

古川 佳佑（同）

◇職員

Munich RE 
 ISO9001:2015
 set up
 CONFIDENCE
 FUNAHASHINISHIKAWA CONSTRUCT CORPORATION
船橋西川建設株式会社
 代表取締役社長 加藤 敏和
 代表取締役副社長 山内 和裕
 本社 〒090-0807 北見市川東371番地1
 TEL(0157)24-1173(代) FAX(0157)24-8418
 E-mail set-up@funahashi.ne.jp
 本店 〒099-3213 大空町東藻琴298番地
 TEL(0152)66-2738 FAX(0152)66-2107
 E-mail nisikawa@d2.dion.ne.jp

 **株式会社 小柳中央堂**
<http://www.koyanagi-net.co.jp/>
 〒090-0056
 北見市卸町1丁目5番地1
 ☎:0157(36)7111(代)
 FAX:0157(36)7333

 **きたせき**
北見石油販売株式会社
 代表取締役 原 谷 真 人
 〒090-0834 北見市とん田西町378番地2
 電話 (0157) 33-3833
<http://www.kitaseki.com/>
 E-mail: info@kitaseki.com

委員会の開催状況

総務委員会(5/12)では、第4回会員親睦事業の実施や第73回会員事業所永年勤続従業員表彰の審査・予算

などのほか、次回委員会から出席率の向上等を図るため、Web会議も取り入れたハイブリット形式での開催を決定しました。

東北道商工会議所連絡協議会 北電への要望活動も

第101回東北道商工会議所連絡協議会は5月17日、釧路市で開かれ、地域課題を要望事項として採択し、要望活動に反映するとともに全道大会に提出しました。

コロナ禍前同様、人数制限のない開催となり、9商工会議所から179人、当所から舛川誠会頭はじめ11人が出席しました。

採択された43件は、「東北道の産業・生活を守るための物流機能確保」や「物価高騰対策」など9会議所からの要望を取りまとめた新規6件を含め、中小企業振興4件、運輸観光10件、地域振興20件、特別提案9件。

また、同協議会の本年度の採択を踏まえた要望活動を6月8日、札幌市内の関係官庁・機関のほか、今年度は新

たに北海道電力に対しても行いました。

第71回全道商工会議所大会 特別提案含め15議案採択

第71回全道商工会議所大会が7月1日、約300人、当所から舛川誠会頭をはじめ7人の出席により、苫小牧市で開かれました。

北海道をはじめ全道各地から提出された要望項目を取りまとめ、「現状の状況を打開する早急な景気・経済対策の実行」「中小・小規模事業者の活力強化」「地域人材の確保・育成の推進」「交通・物流インフラの整備促進並びに国土強靱化の促進」「電力の安定供給並びにGXの推進」など14議案と、特別提案「北方領土問題に係る啓発活動の強化と解決に向けた交渉の早期再開並びに隣接地域への振興施策の推進」が採択されました。

(担当 服部浩司)

中央大通沿道地区再開発事業の進ちょく

本年度予定の工事発注 作業が進められています

北見中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業は、建設用地に係る関係権利者の権利変換を終え、本年度予定の工事の発注作業が進められています。

5月30日に2件の入札があり、旧双進ビルや駐車場等の解体工事は、地元企業が受注。分譲マンション新築工事は、最低価格者である地元企業2社を含む共同企業体との協議が整い次第随意契約を予定しています。

また、当所が入居の新北見経済センタービル、休日夜間急病センターも、今後、入札公告を行い、工事施工業者が決定次第、工事に入る予定で進められています。

同経済センタービルの完成は令和6年秋、全事業の完了は令和7年度(令和8年3月)の予定となっています。

解体工事の施工業者、工期等は以下の通り。

- ・施工業者：北成建設(株)
- ・工期：令和5年6月7日～令和5年11月30日まで
- ・解体建物：旧双進ビル、旧北見パーク、バルコパーク(一部) (担当 因芳広)



ホテル 黒部

北見市北7条西1丁目
TEL 0157-23-2251 FAX0157-23-5492
URL <http://www.hotel-kurobe.co.jp>
E-mail kitami@hotel-kurobe.co.jp

税理士法人

中央総合会計北見

税理士 井内 敏 樹

税理士 西村 純 一

北見市北3条東2丁目
電話 (0157) 24-8866
FAX (0157) 24-6108

お菓子里に文化と真心を添えて

菓子庵 大丸

本店/北見市北2条西2丁目
電話 24-2816
パラボ店/まちきた大通ビル地下
電話 31-5268

これまで、これからも、
地域とともに。



北見信用金庫



40年勤続8人はじめ79人を表彰

第73回会員事業所永年勤続従業員表彰

当所の会員事業所永年勤続従業員表彰式が6月21日、被表彰者、事業主、当所役員・議員の出席により、北見経済センター1階1号室で開催されました。

昭和26年から始まった同表彰。73回目の今年の被表彰者は、40年勤続表彰8人、30年勤続表彰23人、20年勤続表彰24人、10年勤続表彰24人の計79人。

舛川誠会頭は、

「永年にわたる勤務に敬意を表し、表彰を祝うとともに、「専門的な知識、技術、豊富な経験をさらに發揮し、人材育成、技術の継承に努めてほしい。北見市の産業振興への尽力・活躍を祈念します」とあいさつ。坂井浩総務委員長が審査経過を報告したあと、舛川会頭から被表彰者に表彰状と記念品が贈られました。

続いて、来賓の辻直孝市長は「これまでの功績と本日の受賞に心から祝いを申し上げます。これを機により一層研さん、後進の育成にも尽力され、事業所の発展に寄与を」と、北見公共職業安定所の奥村英生所長は「皆様は地域や企業にとってかけがえのない宝。技術や技能、生きがいや働きの後進に伝えてほしい。ますますの活躍を」と期待を交えて祝辞を述べました。



40年勤続表彰

これに対して被表彰者を代表し40年勤続表彰を受けた松浦王洋さん（水元建設）が「これからも本日の感激を忘れず、ますます精励勤務して職場を通じて皆様の期待に沿うよう努力いたします」と謝辞を述べました。

（担当 大野 緑）

40年勤続表彰

澤口昭彦（小田原商店）、平泉和子（ユー美容室）、荻原洋子（同）、松浦王洋（水元建設）、新谷富美子（精肉の小西）、服部和博（北見通運）、小野寺法子（菓子處大丸）、星晃（五十嵐建設）

30年勤続表彰

島利章（三和システムサービス）、肥田典計（天内工務店）、桑島博士（同）、菊池比恵（伝書鳩）、木村誠（同）、高橋毅（水元建設）、石井博之（北辰工業）、古村健二（桑原電工）、福田和哉（桑原冷熱）、柴田悟志（三和工業）、西澤龍一、高橋潤、吉井彰（以上ミズノ硝子建材）、谷博之（レンタコム北見）、羽根石努、荒井泉、赤羽勝彦、大平真一、太田基（以上北見通運）、結城清二（吉崎工業所）、山村洋二（菓子處大丸）、佐伯晃一（同）、及川真幸（五十嵐建設）

20年勤続表彰

千葉真一（北見薄荷通商）、美濃島和彦（北見環衛）、阿部弘美（同）、大矢麻衣子（天内工務店）、平岡謙一（伝書鳩）、国府正広（水元建設）、海崎京弥（北辰工業）、山中崇（小西工業）、山田正吾（ミズノ硝子建材）、吉森昭（レンタコム北見）、森谷ちゆき（同）、寺下旭、坂上智教、北村仁志、馬場孝志、松坂洋一（以上北見通運）、太田朋章（光化成）、松嶋武志（吉崎工業所）、佐々木篤、工藤尚志、中山穂香（以上北見第一木材）、松浦春美（田巻美石園）、工藤一哉（菓子處大丸）、大津久美子（永田製鉛）

10年勤続表彰

水戸部希（システムサプライ）、池田明久（斉藤商店）、橘井崇（三和システムサービス）、福島景子（S. M. Y）、金村有希恵、中川一輝、茅山裕太（以上桑原電装）、矢作徹（北見薬剤師会ミント調剤薬局）、小形淳、渡辺健一、重山肇、鈴木良太（以上北辰工業）、白井秀和（小西工業）、八巻正広（同）、行元みはる（三好メディカル）、村田優作（山下金物店）、細坂佳秀（ミズノ硝子建材）、谷口樹希也（同）、原田史佳、工藤学、後藤保子、細川大輔（以上北見通運）、中陣美香（まちづくり北見）、山口有美（同）

〈敬称略〉



株式会社 安全

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部

TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部

TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部

TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護の **あんぱん**

TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所
紋別営業所・中標津営業所

明日を拓く！



中神土木設計事務所

代表取締役 中 神 拓

本 社 北見市寿町3丁目5の4
TEL(0157)25-2021 FAX(0157)61-0552
札幌営業所 札幌市北区北14条西1丁目2-5 三見ビル4F
TEL(011)736-8612 FAX(011)736-8613

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL(0157)24-8711(代)
FAX(0157)24-1553

空港でのお買い物は

村 一 番



日本一・北見玉ねぎ

日本一・オホーツク海の鮭



日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(0152)74-3715



第70回記念事業として

「正調よさこい鳴子踊り」
「ロコ・ソラーレ・トークイベント」



舞踊パレードの前に披露された「よさこい」(昭61、『月刊あるふあ』)

ネット・ヨト北見から
新型ヴェルファイア登場

PhotoZ Premier(ターボガソリン・4WD)。

Netz Kitami ネット・ヨト北見
本社・マイカーセンター/北見市東三輪3丁目22番地
TEL.(0157) 24-0010
網走店/紋別店/美幌店/遠軽店 https://netz-kitami.jp

LIFE WAVE CITY
MESSE

株式会社 北見メッセ

〒090-0837 北見市中央三輪5丁目423番地5
TEL (0157) 36-8675(代表)
FAX (0157) 36-5847
HP: http://www.kitamimesse.co.jp/
E-mail: info@kitamimesse.co.jp

地域から全国まで
物流戦略のパートナー

地域に根ざし - 未来へ
KITAMI **北見通運株式会社**

本社：北見市豊地93番地1
☎(0157) 66-1200(代) FAX(0157) 66-1300
http://kitamitsuun.co.jp

■札幌支店 札幌市白石区流通センター3丁目1-4 ☎(011) 865-3135
■オホーツク支店 網走郡美幌町美里21-1 ☎(0152) 73-3148

引越専用フリーダイヤル ひっこしはマルワン
0120-125480

オホーツクの市町村を
日本で一番健康に!

あなたの未来を強くする

住友生命

住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL:0157-24-8032

第70回北見ぼんちまつり(実行委員会、北見市観光協会主催)は7月15、16の両日、ほほ例年通りの企画により、前年同様に香りやんせ公園などを会場に実施されます。

昨年の課題であった「素人縁日」舞台では、支払いを現金とし混雑の緩和を図ることをしています。

前身の昭和29年の「第1回商工まつり」から数えて70回目の節目。北見市の姉妹都市・高知市の「よさこい(祭り)」も同年から始まりました。70回記念事業として、高知市から正調よさこい鳴子踊りの一行(10人)を招き、演舞を披露してもらいます(16日)。

両市が姉妹提携を結んだ昭和61年には高知市民が舞踊パレードの前によさ

こい鳴子踊りを披露し、北見市民を魅了しました。今回は4月に発足した「北見正調よさこい振興会」会員、同会の呼びかけで指導を受けた市民らが踊りに加わります。

もう1つの記念事業として、「ロコ・ソラーレ・トークイベント」(16日)。一般社団法人ロコ・ソラーレ所属の「ロコ・ソラーレ」、「ロコ・ステラ」、今年結成された男子チーム「ロコ・ドラゴ」の3チームからの出演が計画されています。

これらのほか、15日には、サンパ北見ばやしこどもカーニバル、道警音楽隊・カラーガード隊の演奏・演技、舞踊パレード(10団体約500人)、二百人による屯田大綱引、NHKブラス、16日には、消防車など車輛の展示、ぼんちダンス、納涼花火大会(スターメインや仕掛け花火など約4000発、小泉河川敷グラウンド)を予定。両日とも素人縁日(常呂川側の敷地に

ロコ・ソラーレサイン色紙や花火大会優待席券も当たる
まつりオリジナル ガチャコーナー

北見ぼんちまつり会場に、同まつりなど市内イベント関連のキーホルダーや缶バッジが出てくる「カプセルトイ機」(ガチャガチャ)コーナーを設けます。

本部席付近に配置予定の同コーナーに、同機6台を置き、4種類2000個限定で販売します(1回500円)。「大当たり」は、ロコ・ソラーレのサイン色紙、納涼花火大会の優待席券を用意しています。

約50店)、ぼんち村、「こども広場」が設けられます。(担当 安藤辰徳)

「健康経営優良法人2023」認定 会員事業所紹介



今月号より「健康経営優良法人2023」に認定された会員事業所の健康経営に関する取り組みなどを紹介します。今回は(株)PHYSIT（フィジット）の大森達也代表取締役と大森泰子専務取締役にお話を伺いました。



フィジット
(株)PHYSIT 北見市とん田西町300-2 TEL61-5510

【企業概要】平成28年に設立し道東初の医療的要素を取り入れた「メディカルフィットネス」（スポーツ）クラブ（北見、網走）を運営。経営方針は「夢を叶え最高の人生を送るための身体づくりをサポートします」。トレーナーなどを担う従業員は20・30代の14人（理学療法士4人）。整骨院も併設し身体のケアやトラブルにも対応。大森達也代表取締役をはじめトレーナーはオリンピック選手などトップアスリートのサポートもしています。

「ノー残業」や「トレク」で心身リフレッシュ 健康の学びも

Q：貴社は、令和4年、「健康経営」に取り組むこと（健康事業所）を宣言し、5年、健康経営優良法人2023、きたみワーク・ライフ・バランス認定事業所に認定されました。健康経営のきっかけは。

A：北見商工会議所青年部の例会で「健康経営」について知り、調べたり、教えてもらい興味を持ちました。従業員の離職率の高さに悩んでいましたが、健康経営にその改善策があるのではないかと。

Q：健康経営に理解を深める中で分かってきたことは。

A：健康経営に目を向ける中で課題が見えてきました。勤務時間が長くなることで、睡眠不足となり、負担になっているのではないかと。また、シフト制であり、従業員同士のコミュニケーション不足も。つまり、従業員をもっと大事に、職場環境を良くしていこうと。それらへの気づきがありました。

Q：まず取り組んだことは。

A：ノー残業です。その社内全体

の推進には、各自の勤務時間、休日、業務量などの情報共有が必要であり、これらが分かる共有システムを導入、あわせて申し送り事項などを書いた「伝言メモ」のやりとりを始めました。デジタルとアナログで随時対応する業務のバックアップ態勢を整えました。

Q：これらのほかの取り組みは。

A：講師を招いた健康をテーマにしたセミナーを開催しています。また、ちゃんと食事をしているのか、従業員に対する日常的な目配りも。健康等も含め面談は定期、随時行っています。ストレスチェックも勧めています。

Q：コミュニケーション不足の改善には。

A：トレーナーのレクリエーション（トレク）を実施しています。内容はスポーツ、釣り、温泉、キャンプなどを通じて、心身のリフレッシュとともにコミュニケーションの活性化を図っています。

Q：それらの成果はありますか。

A：トレクを定期的実施することでスタッフ間のコミュニケーションが多くなり、職場の雰囲気も格段良くなりました。会話が多くなることで業務の伝達がスムーズになり、色々なアイデアが出るようになりました。

Q：今後の取り組みは。

A：ノー残業を推進するために「ノー残業手当」の支給、健康の視点から食事面のサポートも検討していきたいと思っています。
(担当 中島 沙織)



「ノー残業」に向け
情報を交換するスタッフ

AXA-A2-Z209-1161/9WD 「健康経営®」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

83社が実施！
アクサ式やりがい効果
※アクサ式導入企業756社のデータより

アクサ生命

健康経営アクサ式

やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離婚率が下がり始めている」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。心と体の健康をケアすることはもちろん、ある会社では「仕事と治療の両立」や「社内サークル活動」などに取り組み、夢や生きがい、働きがいといった「社会的健康」までをサポートしています。社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気に変えていくために、アクサ生命がお手伝いします。

アクサ生命保険株式会社
旭川支社 北見営業所
〒090-0016 北海道北見市大町 70-1
TEL 0157-23-4127



当所中小企業相談所主催の「事業環境変化対応講習会」(5/11)では、受講者9人が合同会社ふじた経営企画代表社員の藤田貴史さんから「割増賃金率引上げの対応ポイントと労働時間短縮のヒント」について学びました。

労働基準法の改正により、本年度から中小企業も月60時間を超える法定時間外労働に対する割増賃金率が50%(従前25%)となりました。

藤田さんは、長時間労働の是正に向けた対応として、①正確な実労働時間を把握する、②長時間化している「人」「部署」ごとに要因を特定する、③業務の洗い出し・見える化と社員教育の実施、④振替休日の活用や有給休暇取得の奨励、⑤時季によって労働時間を変える変形労働時間制や残業の許

可制の導入などを挙げて説明。業務の見える化として、社員が1週間の予定を立て、全社で共有、日報で確認・把握するGoogleアプリなどを使った取り組みを紹介しました。

また、国の「働き方改革」、人手不足、働く意識や働き方など事業環境変化の対応には、労働条件、職場環境を見直し、魅力ある職場づくりが重要であることを説いていました。

(担当 安藤 辰徳)
当所中小企業相談所主催の「消費税インボイス制度対応講習会」(6/7)では、受講者32人が税理士の佐藤史郎さんから同制度の概要、実務上の対応、登録手続きなどについて学びました。消費税のかかる取り引き、対象外・非課税取り引きなどに続き、10月から

始まる消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)の概要、実務対応、手続きについて、事例を交えて解説・助言しました。

受講者は、課税事業者の判定、同制度の開始以前と以後の事業者から見



消費税インボイス制度対応講習会

た消費税、懸念事項として免税事業者からの消費税の請求に係る事前の確認、登録番号確認のポイント(タイミング方法、確認範囲)、仕入税額控除(消費税を算出する際に課税売上上の消費税額から課税仕入れの消費税額を差し引くこと)の仕組み・特例、国外事業者との取り引きでの対応、税額の計算方法などに理解を深めていました。

(担当 安藤 辰徳)
当所、北見ビジネス総合サポートセンター主催の「創業実践セミナー」(6/13・14)では、受講者6人が合同会社ふじた経営企画の代表社員の藤田貴史さんから創業の心構え、事業計画、資金調達などについて説明を受けました。

藤田さんの経験を踏まえた起業に係るさまざまな助言に、受講者は自身の創業プランを活かそうと、熱心に耳を傾けていました。

(担当 竹中 秀之)

不動産賃貸・管理・売買

セクト

株式会社セクト

本店
北見市とん田東町404番地
TEL 0157 23-2103

美幌支店
美幌町稲美90番地96
TEL 0152 73-3000

夕陽ヶ丘支店
北見市高栄東町1丁目11番2号 イオン様向
TEL 0157 23-8126

美幌支店
TEL 0157 23-2183

宅地建物取引業 北海道知事 才木 (6) 第292号・賃貸住宅管理業 国土交通大臣 (2) 第2708号
営業時間 / 10:00~18:00 定休日 / 水曜日

<https://www.e-sect.co.jp/> セクト 検索

舗装工事設計施工

河西建設 株式会社

代表取締役社長 篠尾 和孝

本社 / 北見市花月町 6-2
電話 (0157) 61-3101 番
FAX (0157) 61-3103 番

プラント / 北見市端野町忠志 14-1
電話 (0157) 56-3668 番

ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市鉦町3-3-3
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS
Fresh Discounting Everyday. BigHouse ビッグハウス
RALSE ラルスマート
FOOD MASTER BASIC
フクラ FIRST ファースト

試薬・臨床検査機器試薬・分析機器
科学機器・理化学機械器具・工業薬品 販 売

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市鉦町 1 丁目 6 番地 2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
<https://www.ohtsuki-r.co.jp>

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部 札幌営業部



くるるん・きたみ

〈女性会〉

5月例会では、個別・全体で情報共有 6月には「くるるんきたみ」に参加

女性会の5月例会が5月15日、24人の出席により北見経済センターで開かれ、研修・親睦、総務広報の3部会の個別協議、全体会議により、情報の共有とともに、各事業の円滑な推進を図ることを確認しました。

全体会議では、2023環境フェアくるるんきたみ(6/10)、北海道商工会議所女性会連合会総会(5/31、札幌市)の参加などが説明されました。

〈青年部〉

6月例会では、64人の出席により チームビルディングを学ぶ

例会終了後は、同くるるんきたみに向けて打ち合わせを実施。当日、女性会は主催者(リサイクル実行委員会)の構成団体として、バザーの運営ほか、フリーマーケットに参加しました。
(担当 池亀由基)

5・6人の各グループでは、それぞれ与えられたテーマについて、思いついたキーワードを付箋に書き、それらをグループ化、アイデアを出し合い・まとめることを通じ、チームワークの力を感ずるとともに、会員間のコミュニケーションを深めました。
(担当 武田卓)

青年部の6月例会が13日、64人の出席により、北見経済センターで開かれました。

今回のテーマは「グループワークでチームビルディングを学ぼう」。チームビルディングとは、各自のスキルや経験を最大限に生かし、目標を達成できるチームを作り上げる取り組み。

同例会では、KJ法を採用しグループワークを実施しました。

会員限定 HPリンク・各種情報メール配信

会員企業紹介
<p>会員企業紹介</p> <p>北見商工会議所会員企業HPをご紹介します。 ※新規掲載は随時受付しております。</p>
<p>食料品、食品工業関係</p> <ul style="list-style-type: none"> オホーツクオーチャード㈱ / 農業法人 オホーツクビール㈱ / ビール製造、レストラン オホーツク観光産業 ぶきのとう / 小売 北一食品㈱ / 飲食、卸売 キタイチホールディングス㈱ / 食品卸売、不動産 企業組合 北見産学医協働センター / 食関連商品 北見産学医協働センター / ハッカ製品製造・卸・販売

当所は、会員事業所限定サービスとして、会員事業所のHP紹介(当所HPにリンク)と、企業経営の関連制度やコロナ支援金情報など、各種情報のメール配信を無料で行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。
(担当 瀧口花帆)



青年部6月例会

中小企業の元気は、地域の元気!

オホーツクの元気を応援する - 中小機構 -

中小機構の主な支援メニュー

- ・専門家無料経営相談(原則第2・第4月曜日)
※開催日についてはお問い合わせ下さい
- ・専門家の長期派遣(経営課題を根本から解決)
- ・地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発支援

- ・海外展開(現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど)
- ・小規模企業共済(経営者の退職金制度)
- ・経営セーフティ共済(連鎖倒産防止制度)
- ・人材育成(中小企業大学校 旭川校)

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス
〒090-0023 北見市北3条東1丁目2番地 北見商工会議所2F
TEL0157(57)5677 FAX0157(57)5688
担当/松田



事業承継相談室

7月19・26日

無料・予約制

共済・福祉キャンペーンお礼

当所の「春の共済・福祉制度キャンペーン」に対する会員事業所の皆さまのご協力にお礼を申し上げます。福祉制度では当初の目標を達成することができました。同キャンペーン終了後も会員事業所皆様の福利厚生の上や経営安定のため、共済・福祉制度の推進を図って参りますので、よろしくお願い申し上げます。
(担当 総務部)

当所は令和5年度の新規事業として、「事業承継相談室」を月2回北見経済センター会議室に設け、事業承継で悩みを抱えている会員事業所の皆様に秘密厳守、公平中立の立場で対応しています。

相談内容としては、「事業承継を考えているが、何から手をつけてよいのか」「親族で承継できる者がいないが、どうすればいいのか」「事業を承継させたい者はいるが、どのように進めるのか」「個人事業でも手続きが必要なのか」など。

相談員は、当所に設置されている北海道事業承継引継ぎ支援センター北見サテライト担当職員。内容によっては事業承継の専門家などが対応します(要・予約、無料)。

自動車ボデー製作・塗装
堂田車輛工業株式会社
新明和サービス指定工場 大型自動車焼付塗装



本社
〒099-1587 北見市豊地69番地20(工業団地)
TEL: 0157-36-3105 FAX: 0157-36-0298

帯広工場
〒080-2463 帯広市西23条北2丁目17番地20
TEL: 0155-33-8101 FAX: 0155-33-8102

オホーツクのおいしさ、ぎゅっと。
LOVE CANDY
LOVE HOKKAIDO
ながたあめ



永田製菓株式会社

こころにとどく
花キューピット
全国にお花をお届けします
創業大正11年
生花・花器・花卉園芸・フルーツ花輪

株式会社 田巻美石園
花の店 **タマキ**

本社事業部/北見市幸町8丁目2番12号
☎(0157)23-4187(大代表)
ファックス/(0157)26-8787

MK
MURAI KOZUMI

村井小泉建設株式会社

〒090-0834 北見市とん田西町212番地7
TEL (0157) 23-2535 FAX (0157) 22-4354
【豊地事業所】
〒090-1587 北見市豊地69番地7
TEL (0157) 36-8120 FAX (0157) 36-8121

北見ビジネス総合サポートセンター
(通称ビズサポ北見)

経営課題をワンストップサービス支援

ビズサポ北見(旧オホーツク産学官融合センター)は、独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスなどと提携し、地域の中小企業が発展できるよう創業・事業承継をはじめとする経営支援を進めるワンストップサービスの拠点として業務を行っています。
問い合わせは同センター(Tel 57-5688)へ。
(担当 竹中 秀之)

新入会員紹介 (入会日 令和5.4/20~6/19)

- 南美和工芸 (茂手木一美さん、西三輪3丁目752-50、看板製作)
- 株式会社口ハス (宮本達也さん、柏陽町47-3、厨房機器のレンタル業)
- 株式会社ライフ・ワン (寺林正雄さん、無加川町400-22、遺品整理・生前整理・引越・便利屋業)
- Real style (佐々木隆行さん、美芳町4丁目2-8、小売(アパレル・ガジェット)、ネット販売)
- エービーバー (阿部周平さん、山下町1丁目アクシスビル6階、バー)
- 得斗工業 (若本鉄得さん、中央三輪1丁目277-5、土木)
- Sasaki HRD Office (佐々木優奈さん、美芳町2丁目6-30コウワ3-B号、コンサルティング業(人材、営業代行、デザイン制作))
- 一般社団法人ドット道東 (中西拓郎さん、高栄西町8丁目4-7、広告制作・出版)
- 株式会社アース興建 (織田賢さん、端野町三区366-5、乳製品の加工・販売(アイスクリーム))

ご入会ありがとうございます



会 員 紹 介

会員増強運動中!
～非会員に入会をお勧めください～

美容室「Tiara by artic」経営と不動産業
(株)ATC (アート・テクニカル・コーポレーション)



(株)ATC(名古屋敬太社長)は、美容室「Tiara by artic」の経営ほか、同美容室が入居する「トキワビレッジ」を所有し不動産業を営んでいます。網走市出身の名古屋社長(41)は、美容師歴23年。網走・北見市内で店長などを務め、平成20年に独立し22年に法人化。美容室では、ヘアデザイナーとして、スタイリストとアシスタントを束ねています。同美容室は個性を生かしたスタイルと専門店なヘアケアを提案し、顧客は市内はもちろん紋別、遠軽、美幌、弟子屈などからも。また、スタッフの働きやすさにも取り組み、令和3年から完全週休2日制を導入。子育てやプライベートを充実させ、楽しく仕事ができる環境を整備。名古屋社長は「美容業、不動産業を通じて地域に少しでも貢献していければ」と話しています。

北見市常盤町4丁目16-3 Tel.57-1588

創業10周年、北見・旭川・千歳に5店舗
「カレーのちから」を展開する **(株)ちから**

「カレーのちから」を展開する(株)ちから(宮田力社長)は今年創業10周年。この節目に三輪に新店舗を開店(本店移転)。現在、北見に2店、旭川に1店、千歳に2店(フランチャイズ)と業容を拡大。本店には自販機、ドライブスルーを設置。看板メニューは北見産タマネギをふんだんに使い時間をかけて調理したカレー。トッピングなどにもタマネギにこだわるほか、「北見ホルモンカレー」の開発、レトルト商品化も。店は就労継続支援A型事業所(障がい者の就労支援を行う福祉事業)として運営、5店舗の利用者は約100人、従業員25人。宮田社長(48)はご当地カレーがある帯広出身。土木の自営業に従事したのち北見で起業。コロナ禍、本店移転の先に旭川での多店舗化、従業員の独立支援も視野にしているようです。



北見市東三輪4丁目8-27 Tel.69-7878

会員紹介ご希望の事業所は当所地域振興部(☎23-4111)宛ご連絡願います。(掲載:無料)

今後の予定

7月

- ◆ 7日 専門家個別経営相談窓口(14日・21日・28日)
- ◆ 10日 三役会(26日)
- ◆ 15日 第70回北見ぼんちまつり(16日)、青年部7月例会(16日)
- ◆ 19日 事業承継相談室(26日)
- ◆ 24日 女性会7月例会、DX・BCP個別相談
- ◆ 25日 DX・BCP個別相談
- ◆ 27日 事業計画作成講習会、高校生のための企業概要説明会

8月

- ◆ 1日 やさしい複式簿記講習会(～3日)
- ◆ 3日 道商連人材対策委員会
- ◆ 4日 専門家個別経営相談窓口(18日・25日)
- ◆ 7日 三役会(21日)
- ◆ 8日 青年部8月例会(21日)
- ◆ 9日 事業承継相談室(23日)
- ◆ 17日 全道商工会議所専務理事会議(遠軽町)
- ◆ 22日 第2回議員会親睦ゴルフ大会、DX・BCP個別相談
- ◆ 28日 会員親睦ゴルフ大会
- ◆ 29日 第56回東北・北海道商工会議所連絡協議会

編集後記

できることから始めたい 眼精疲労の改善策

最近、ずっと目に疲労感があり、スッキリとしない日が多い気がします。原因は、仕事でパソコンと向かい合うことが多く、家に帰った後や休日でもスマートフォン等を使用し、目を休める時間がほとんどないことだと分かっています。

大学生の時から習慣としてパソコンやスマートフォンを使うことが染み付いており、10年以上の蓄積が今、体に異変として起きている気がします。眼精疲労だけではなく、肩こりもつらくなってきており、何とかしなければとの思いが強くなっています。

できることからということで、パソコンを使用する時には、①部屋を明るくする②50cm離れて見る③まばたきをこまめにする④1時間に10分くらい目を休めることを心がけていきたいです。また、食事の際には、不足すると目のトラブルを招くという栄養素、ビタミンA・Cやアントシアニン等をとるようにしたいです。

まずは夜遅くまでスマートフォンを使用しない、一日の中で目を休める時間を確保することが大切だと思います。快適な生活を送るためにも、目をいたわる生活を心がけ、取り返しがつかなくなる前に改善していきたいです。